

第2号様式事業計画書 (全区分共通)



令和6年度 地域の底力発展事業助成 事業計画書

第2号様式

事業の名称 夜間防災訓練を通じた地域防災力の向上	申請する事業の名称を記入 ※事業名は交付決定後に公表されます		会長の私印を押印 (複数選択可)
	・計画している事業について、次のなかから当		
	地域の課題解決	<input type="checkbox"/> 祭り <input type="checkbox"/> 盆踊り <input type="checkbox"/> 餅つき <input type="checkbox"/> 運動会 <input type="checkbox"/> 文化祭 <input type="checkbox"/> 加入促進 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	防災節電	<input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 炊き出し訓練 <input type="checkbox"/> 応急救護訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 通信訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 安否確認訓練 <input type="checkbox"/> 名簿作成 <input type="checkbox"/> 防災マニュアル作成 <input type="checkbox"/> 防災マップ作成 <input type="checkbox"/> 防災講習会 <input type="checkbox"/> AED訓練 <input type="checkbox"/> 仮設トイレ設置訓練 <input type="checkbox"/> 煙体験 <input type="checkbox"/> 普及啓発チラシ配布 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (防災クイズ大会 )	
	子ども・若者育成支援	<input type="checkbox"/> 活躍の場づくり <input type="checkbox"/> 交通安全 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 伝統文化の継承 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	高齢者等見守り	<input type="checkbox"/> 見守り訪問 <input type="checkbox"/> 多世代交流 ( )	
	防犯	<input type="checkbox"/> 防犯パトロール <input type="checkbox"/> 防犯講習会 <input type="checkbox"/> 防犯マップ作成 <input type="checkbox"/> 振り込め詐欺防止 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	多文化共生社会づくり(※)	<input type="checkbox"/> 理解促進チラシ等配布 <input type="checkbox"/> 事業周知物等の多言語化 <input type="checkbox"/> やさしい日本語による周知物 <input type="checkbox"/> 国際交流 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	デジタル活用支援	<input type="checkbox"/> デジタル活用講習会 <input type="checkbox"/> オンライン配信 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
	主たる事業と併せて多文化共生社会づくりにつながる活動を実施する場合、いずれかに必ずチェックし、「具体的な内容」の欄に、多文化共生について地域でどのように理解を深めるか詳細を具体的に記載する。	・上で☑したことをどのように実施するか記載してください。(書き切れない場合は別紙添付) ①安否確認訓練・通信訓練 夜間(18時頃)に安否確認用の黄色いハンカチを各戸に掲示してもらい、防災部員がA地区及びB地区に分かれて安否確認を行い無線機により本部(町会会館)に状況を報告する。 ②避難訓練・初期消火訓練・炊き出し訓練・通信訓練 ①の後、参加者は各地区から一時避難場所に集合し、町会会館前広場まで避難する。この際に避難誘導者は無線機により本部と連絡を取りながら参加者を誘導する。町会会館前広場では発電機に投光器を接続して本部に明かりを確保し、消火器訓練と炊き出し訓練(アルファ化米)を行う。 ③防災講演会:②に引き続き、防災の専門家による講演会を開催する。 ④今回の訓練及び講演会にちなんで防災クイズ大会を行い、上位の人には景品を配布する。 ・事業の目的や、実施することでどのような効果を期待するか記載してください。 事業の実施により、町内の防災意識を高め、被災時にも適切な対応が取れるようにする。	
主なる事業と併せて多文化共生社会づくりにつながる活動を実施する場合、いずれかに必ずチェックし、「具体的な内容」の欄に、多文化共生について地域でどのように理解を深めるか詳細を具体的に記載する。	主に実施する事業に該当する項目の☐にチェックをつける 該当する活動がない場合は「その他」欄にチェックをつけ、具体的に記入		
具体的な内容	どのような事業を行うのか、誰が見てもわかるように、わかりやすい文章で具体的に記載(書き切れない場合は記入欄を広げるか、別紙を添付)		
実施場所	町会及び会館前広場	参加予定人数	約 150 人
スケジュール	事業実施(開催)予定日	実施(開催)が単日の場合は上段、複数日の場合は下段に☑して記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 6 年 10 月 15 日に実施(開催)します。 <input type="checkbox"/> 次の予定で実施(開催)します。(例:「8/29・8/30」「12/25~12/31」等) [ ] ※雨天の場合:翌週の10月22日に実施します。	
	事業期間	初回打合せ 令和6年 7月 1日から	反省会 令和6年 10月 31日まで
	打合せの回数・人数	1回あたり 約 15 名で 3 回実施する予定です。※初回打合せ、反省会を含みます。	
広報	・事業を会員と非会員にどのように広報するか、当てはまるものに☑を付けてください。(複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> ポスター <input checked="" type="checkbox"/> チラシ <input checked="" type="checkbox"/> 回覧板 <input type="checkbox"/> HP、SNS <input type="checkbox"/> その他 ( ) で、会員と非会員に周知 ・上記で☑を付けた広報を最初に始めるのはいつ頃か、記載願います。 令和 6 年 8 月 ( 上旬 ・ 中旬 ) より広報を始めます。		

※「多文化共生社会づくり」の事業例等については、地域の底力発展事業助成ガイドライン(P17等)を参照